

週間漁海況情報—第33号

平成28年8月23日

内容は水産研究課ホームページでも公開しています。
更新は、原則として火曜日夜間におこないます。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

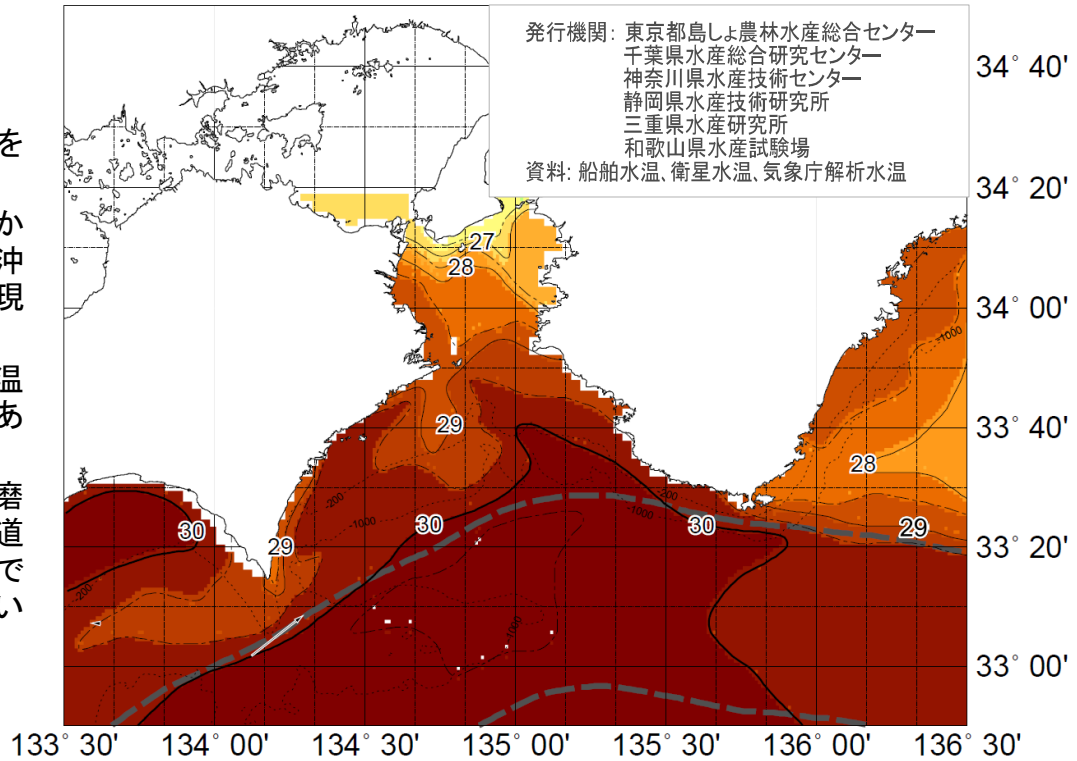
1. 周辺海域の水温

右に8月23日時点の海況図を示した。

黒潮は、室戸岬沖では先週から引き続き「やや離岸」、潮岬沖では先週から徐々に接岸し、現在は「接岸」となっている。

黒潮本流の表面水温は、29℃台後半～30℃台である。

徳島沿岸の表面水温は播磨灘で26℃～27℃台、紀伊水道で27℃～28℃台、海部沿岸で29℃台と引き続き高くなっている。



発行機関：東京都島しょ農林水産総合センター
千葉県水産総合研究センター
神奈川県水産技術センター
静岡県水産技術研究所
三重県水産研究所
和歌山県水産試験場

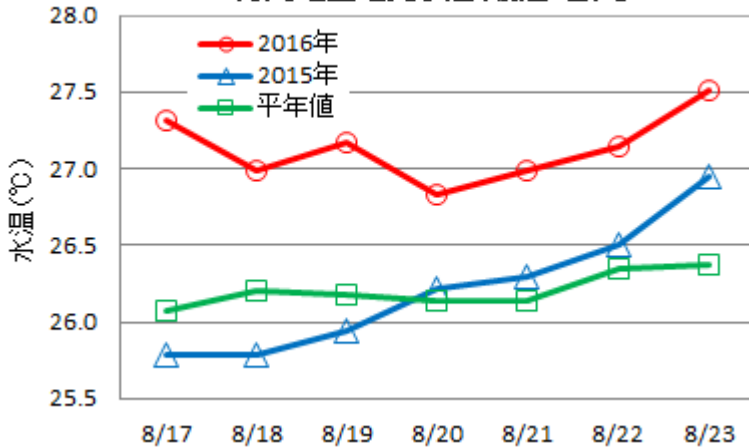
資料：船舶水温、衛星水温、気象庁解析水温

海況図は、平日夕方に水産研究課HPの「地先水温情報」のページに、前日分と当日分を掲載しています。

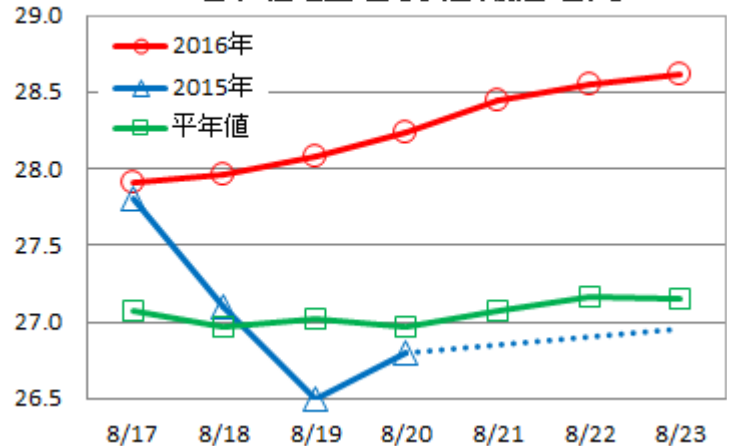
2. 地先水温

最近7日間の地先水温は、気温の高い晴れの日が続いた影響でいずれの地点も高めで推移しており、鳴門地区が「やや高め」の26.8℃～27.5℃、日和佐地区が「やや高め」の27.9℃～28.6℃、牟岐地区は「やや高め」～「かなり高め」の28.5℃～29.6℃であった。

鳴門地区地先水温(最近7日間)



日和佐地区地先水温(最近7日間)



※水温の高低 平年並：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上
※平年値 鳴門地区：1981年～2015年の平均値、日和佐地区：1982年～2015年の平均値
牟岐地区：1991年～2015年の平均値

3. 週間予報

黒潮は、室戸岬沖、潮岬ともに「接岸」～「やや離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区は「やや高め」、日和佐地区は期間前半「やや高め」～「高め」、後半は台風の進路により「平年並み」～「やや高め」で推移する見込み。

漁況 8月8日～8月21日

前回休載したため、2週間分を集計した。

1. 紀伊水道(標本漁協:3)

船びき網では、1隻当たりの漁獲量が増加し、シラスが47.8ト水揚げされた。

釣りでは、イサキが0.8ト水揚げされた。タチウオは、出漁隻数は多いが1隻当たりの漁獲量は少ない。

延縄では、ハモが7.8ト、タチウオが6.5ト水揚げされた。

小型定置網では、カンパチが1.0ト、イサキが0.8ト、マアジが豆アジ主体に0.8ト水揚げされた。

底びき網では、ハモが13.5ト水揚げされた。

2. 海部沿岸(標本漁協:4)

釣りでは、イサキが0.3ト水揚げされた。

延縄では、アカムツが0.9ト、マサバが0.5ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが豆アジ主体に0.6ト水揚げされた。

漁獲量集計表(漁獲が0.2ト以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄
					1日1隻あたり 平均漁獲量	
紀伊水道	船びき網	116	シラス	47,750	412	
	釣り	35	イサキ	832	24	大主体
		64	タチウオ	223	3	特大主体
	延縄	62	ハモ	7,811	126	中主体
		105	タチウオ	6,501	62	特大主体
	小型定置網	34	カンパチ	985	29	
		26	イサキ	803	31	
		25	マアジ	790	32	小小主体
		16	ボラ	352	22	大主体
		28	マダイ	322	12	小小主体
		26	マルアジ	228	9	大主体
	底びき網	64	ハモ	13,507	211	中主体
		38	えそ類	474	12	
海部沿岸	釣り	11	イサキ	300	27	
	延縄	55	アカムツ	877	16	
		19	マサバ	467	25	
		21	マアナゴ	224	11	
		42	いとより類	200	5	大主体
	小型定置網	10	マアジ	639	64	小小主体